

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 1 区分

【発行日】平成 17 年 5 月 19 日 (2005.5.19)

【公開番号】特開 2003-257614 (P2003-257614A)

【公開日】平成 15 年 9 月 12 日 (2003.9.12)

【出願番号】特願 2002-18973 (P2002-18973)

【国際特許分類第 7 版】

H 0 5 B 6/74

A 4 7 J 27/00

F 2 4 C 7/02

H 0 5 B 6/64

H 0 5 B 6/68

H 0 5 B 6/72

【F I】

H 0 5 B 6/74 A

A 4 7 J 27/00 1 0 7

F 2 4 C 7/02 5 1 1 A

F 2 4 C 7/02 5 1 1 G

F 2 4 C 7/02 5 1 1 J

F 2 4 C 7/02 5 1 1 M

F 2 4 C 7/02 5 1 1 N

F 2 4 C 7/02 5 1 1 R

F 2 4 C 7/02 5 2 1 N

F 2 4 C 7/02 5 5 1 B

F 2 4 C 7/02 5 6 1 A

F 2 4 C 7/02 5 6 1 F

H 0 5 B 6/64 H

H 0 5 B 6/64 J

H 0 5 B 6/68 3 3 0 E

H 0 5 B 6/72 A

【手続補正書】

【提出日】平成 16 年 7 月 7 日 (2004.7.7)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

被加熱物を収容する加熱室と、

高周波を発振するマグネトロンと、

前記マグネトロンの発振する高周波を、前記加熱室内に当該加熱室の底面から導入する導波管と、

前記被加熱物を載置して前記加熱室内に収納されるとともに、裏面に、高周波を吸収して発熱する高周波発熱体を配置した加熱皿と、

前記加熱室に収納した前記加熱皿の下方から当該加熱皿の上方に、前記導波管から導入された高周波を到達させる到達用経路とを含む、高周波加熱装置。

【請求項 2】

前記加熱室は、内部に設置された前記加熱皿に隣接する部分に、前記加熱皿と内壁との間に隙間ができるように凹部を形成される、請求項 1 に記載の高周波加熱装置。

【請求項 3】

前記加熱皿は、当該加熱皿の外端縁部を除いて前記高周波発熱体を備える、請求項 1 または請求項 2 に記載の高周波加熱装置。

【請求項 4】

前記加熱皿の上方に設けられたヒータをさらに含む、請求項 1 ～ 請求項 3 のいずれか 1 項に記載の高周波加熱装置。

【請求項 5】

前記到達用経路の、前記高周波の進行方向に交わる方向の寸法は、当該高周波の波長の $1/4$ 以上とされる、請求項 1 ～ 請求項 4 のいずれかに記載の高周波加熱装置。

【請求項 6】

前記加熱室の内壁には、第 1 の面と、当該第 1 の面と異なる方向を向く第 2 の面とを備え、

前記第 1 の面および前記第 2 の面上に形成された、前記加熱皿を支持するためのレールをさらに含み、

前記第 1 の面または前記第 2 の面上のレールは、同一面上に間隔を設けて備えられた複数の部材により構成されている、請求項 1 ～ 請求項 5 のいずれかに記載の高周波加熱装置。

【請求項 7】

前記加熱皿は、前記被加熱物を載置される面の外端部分に溝を形成されている、請求項 1 ～ 請求項 6 のいずれかに記載の高周波加熱装置。

【請求項 8】

前記加熱皿の最下部は、前記高周波発熱体よりも下方に位置する、請求項 1 ～ 請求項 7 のいずれかに記載の高周波加熱装置。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0021

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0022

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0023

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0024

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 6】

【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0025
【補正方法】削除
【補正の内容】

【手続補正7】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0026
【補正方法】削除
【補正の内容】

【手続補正8】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0027
【補正方法】削除
【補正の内容】

【手続補正9】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0028
【補正方法】削除
【補正の内容】

【手続補正10】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0029
【補正方法】削除
【補正の内容】

【手続補正11】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0030
【補正方法】削除
【補正の内容】

【手続補正12】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0031
【補正方法】削除
【補正の内容】

【手続補正13】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0032
【補正方法】削除
【補正の内容】

【手続補正14】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0033

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 1 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 3 4

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 1 6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 3 5

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 1 7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 3 6

【補正方法】削除

【補正の内容】